

一般質問通告書

令和3年 11月 15日

前

午0時37分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和3年 11月 15日



湖西市議會議長 馬場 衛 様

湖西市議會議員 萩野利明

(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答・一括の質問答弁
番号	主題
1	デジタル化で個人情報はどう保護されるのか。
2	高齢者に補聴器購入補助を。
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主　　題
1	デジタル化で個人情報はどう保護されるのか。
質　問　の　要　旨	
(質問しようとする背景や経緯)	
<p>国は「デジタル改革関連法」を新設した。今後、デジタル化が進み便利になっていくと思うが、課題となるのが個人情報がどう保護されるかです。</p>	
(質問の目的)	
<p>個人情報が漏えいされたら困るのは市民です。絶対漏れることのないようにしていただきたい。</p>	
(質問事項)	
<p>1. 湖西市ではどう個人情報を取り扱い、守っていくのか。</p>	
<p>2. 個人情報が漏えいし、市民に損害が生じた場合どう責任を取るのか。</p>	
<p>3. デジタル化で市民サービスが受けやすくなると思うが、こうしたことから取り残されていかないか心配なのがお年寄りです。どの市民も取り残されない、平等にサービスが受けられるようにするための取り組みを伺う。</p>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主　　題
2	高齢者に補聴器購入補助を。

質　問　の　要　旨

(質問しようとする背景や経緯)

高齢化社会が進むにつれ、難聴を訴えるお年寄りが増えています。難聴になるとなかなか会話も成立せず、外に出ることをためらうようになります。難聴は認知症になりやすいこともわかっています。

補聴器はさまざまな値段で販売されているようですが、自分に合う補聴器となると結構高価な値段になるようです。年金暮らしのお年寄りにはなかなか手が出せません。

高齢者が生きがいある老後を過ごせるよう補助が必要と考える。

(質問の目的)

認知症を防ぎ、お年寄りが生きがいある老後を送れるように。

(質問事項)

1. 高齢化が進む中で、お年寄りが外に出て会話を弾ませることは、認知症を防ぎ、生きがいある老後を送ることは湖西市にとっても良いことだと考えます。

県内でも補聴器に補助する自治体も増えてきています。湖西市でも補助制度を導入する考えは。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一般質問通告書

令和3年 11月 15日

前

午 1時 00 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和3年 11月 15日



湖西市議會議長 馬場 衛 様

湖西市議會議員 菅沼 淳



(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答・一括の質問答弁
番号	主題
1	病院事業会計に繰り出す「営業助成」と「病院経営」について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主　　題
1	病院事業会計に繰り出す「営業助成」と「病院経営」について
質　問　の　要　旨	
(質問しようとする背景や経緯)	
まず、経営とは「事業目的を達成するために、継続的・計画的に意思決定を行って実行に移し、事業を管理・遂行すること。また、そのための組織体」ということあります。そして事業とは、「生産・営利などの一定の目的を持って継続的に、組織・会社・商店などを経営する仕事」であり、経営の目的も最終的には収益を得ることになり、経営とは、収益を最大化するために、人やモノや資金を活用する活動ということになります。	
事業経営においては、民間経営も公営経営もなんら変わるものではないと考えます。地方公営企業法に基づき運営される公営の病院事業は特殊な経営であることは理解をしておりますが、病院の選択が可能である当市の医療環境におきましてはそのような法に基づく運営が経営改善に向けての高いハードルとなっているのではないか。	
公立病院は、自治体病院としての役割や都道府県の医療計画を踏まえた役割を果たす上で、地域医療確保のため救急医療など不採算となる事業についても行わなければならないことは理解しております。しかしながら、本来独立採算を原則とする企業に、公営であるということを理由に総務省の基準に基づかない繰出金（いわゆる「営業助成」）をすることは、経営努力で採算をとる独立採算の原則に反する措置であると考えます。	
以上を背景・経緯とし「営業助成」と「病院経営」について再度質問をするものであります。	

(質問の目的)

市民の健康・生命を守る中核病院として、健全経営に向けて取り組んでいただきたい。

(質問事項)

1. 民間の医療機関が経営を維持している中で、総務省の基準に基づかない繰出金である「営業助成」を湖西病院に出していることについて、市としてどのようにお考えになっていますか。
2. 「営業助成」の削減について、今後はどのように見込んでいますか。
3. 損失の削減、解消については、病院内で協議されていると思いますが、どのような意見が出されているのかお伺いします。
4. 民間病院経営を参考にしたり経営内容を比較検証など分析をされているのかどうかお伺いします。
5. 市民の医療確保のために実施している休日夜間救急医療事業に対する市の支援については、数年の間、変更がないように見受けられますが、社会情勢の変化によって見直すお考えはありますでしょうか。
6. 湖西病院では、救急患者の受入れについて、何か条件のようなものはあるのでしょうか。
7. 令和2年12月定例会においても、同様の質問に対する答弁がありましたが、統合・再編について現時点でのお考えをお伺いします。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一般質問通告書

令和3年11月15日

前

午 9時 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和3年11月15日

湖西市議會議長 馬場 衛 様



湖西市議會議員 高柳達弥



質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主題
1	湖西市の財政運営と事業遂行について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主　　題
1	湖西市の財政運営と事業遂行について

質　問　の　要　旨

(質問しようとする背景や経緯)

年末の迫るなか、来年度予算の編成が着々と進められていると思います。そこで、来年度以降新型コロナウイルス対策やごみ焼却施設、浜名湖西岸土地区画整理事業その他多くの事業が計画されておりますが市財政は非常に厳しい状況にあると思いますので財政計画及び財政運営について伺う。

(質問の目的)

厳しい財政運営の続くと見込まれるなか、計画されている諸事業が遂行でき市民の負託に応えうるサービスを実施できるか財政状況及び財政計画について伺う。

(質問事項)

1. 先の9月定例会において、湖西市財政指標の報告がなされ、実質公債費比率、将来負担率がともに減少傾向にあり、健全な財政運営ができているとの報告があった。しかしながら、コロナ禍の影響により大幅な税収減となっており、厳しい財政状況下においては、更なる行政改革に取り組まなければならないと思うが、市の考えを伺う。
2. 中期財政計画では、財政調整基金の確保目標は基金残高を標準財政規模の25%以上とするとしてあるが、基金積立状況を見ると、令和2年には約26%だが順次減っていって令和7年には約17%となる積立予想である。25%以上とする根拠を伺う。
3. 将來の経済は厳しい状況が見込まれ、税収減のなか高齢化が進み、民生費が伸び、経常収支比率は高くなつて財政の硬直化がさらに進むと、公共施設の建替え等投資的経費への支出が減ることになる。計画されている多くの事業遂行のために更なる経常経費削減に取り組み、

80%後半で推移する予測の経常収支比率を低く抑えるべきと思うが、市の考えを伺う。

4. 財政の健全な運営を堅持するためにも、当面予測される消防庁舎の建替え、学校給食施設整備、インフラ資産・公共建築物の更新等について、総合計画の達成を裏付ける事業実施時期や概算費用が市民へ明示されるべきと考えるがどうか。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一般質問通告書

令和3年11月15日

前

午4時 30分 受付

後



下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和3年11月15日

湖西市議會議長 馬場 衛 様

湖西市議會議員 加藤 弘己 (印)
(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答・一括の質問答弁
番号	主題
1	発掘調査に伴う出土品の保存と活用について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主　　題
1	発掘調査に伴う出土品の保存と活用について
質　問　の　要　旨	
(質問しようとする背景や経緯)	
<p>コロナ下で、様々な心配事に対して心が荒みぎみであったところ、「浜名湖西岸土地区画整理事業」工事に伴い発掘された7～8世紀の「湖西窯跡群」の見学会が整理事業関係者及び湖西市教育委員会の厚意により令和2年9月27日に開催されました。</p>	
<p>見学会を通じ、文化、歴史ロマンを感じ、心の涵養を果たしうる文化財の役割は大きいと感じました。文化財は人々の余暇や人生を豊かにするものであり、市民共有の財産である文化財を継承していくことは、時間とお金がかかりますが、シビックプライドの醸成に欠かせないものと感じています。</p>	
<p>平成30年には文化財保護法が改正され、新たに市町村による文化財保存活用地域計画の策定が制度化されました。湖西市の文化財を次世代に継承するための今後の取組について伺いたい。</p>	
(質問の目的)	
<p>湖西市民、特に子どもたちはインターネット等で手軽に広域の情報や他の地域の情報を得ることが可能な世代であるが、湖西の文化、伝統のすばらしさを認識し、郷土への自信と誇りをもって、文化財を次世代に継承していってほしい。</p>	
(質問事項)	
<p>1．今回の「湖西窯跡群」、「大知波峠廃寺」、「神座古墳群」及び湖西市の数々の窯跡、古墳群の発掘調査による出土品の保管、管理はどうようになされているか伺います。</p>	
<p>2．出土品の管理のための登録や検索システムについて伺います。</p>	
<p>3．出土品の保存・活用のための推進体制について伺います。</p>	
<p>4．湖西市における文化財保存活用地域計画に関する今後の取組について伺います。</p>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一般質問通告書

令和3年11月15日

前

午5時15分受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和3年11月15日



湖西市議會議長 馬場 衛 様

湖西市議會議員

瀬本幸夫^印

(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答・一括の質問答弁
番号	主題
1	生涯学習及び生涯スポーツの推進に関する取組について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主　　題
1	生涯学習及び生涯スポーツの推進に関する取組について
質　問　の　要　旨	
(質問しようとする背景や経緯)	
<p>令和3年9月定例会において湖西市教育振興基本計画の基本目標1「幼児・学校教育」に関する一般質問を行いました。基本計画の基本理念である「未来の湖西を創る“ひと”づくり」を目指すに当たっては、当然のことながら「幼児・学校教育」の分野だけでなく基本目標2の「生涯学習」、基本目標3の「生涯スポーツ」の推進が必要不可欠であります。</p>	
<p>また、新型コロナウイルス感染症の影響により様々な活動が制限されているときだからこそ、地域における学習やスポーツ活動の場を提供することができる行政としての取組が重要であると考えます。</p>	
(質問の目的)	
<p>基本計画に基づき実施される「生涯学習」及び「生涯スポーツ」の推進に関する取組について、具体的な施策内容を確認するとともに期待される効果を明確にする。</p>	
(質問事項)	
<p>1. 子育ての基本理念は、「子どもを育てるには親も育たなくては」であると考えます。親が子育てを学ぶ原点である「ふたば学級」や「子育て講演会」の期待される効果を伺います。</p>	
<p>2. 放課後の安全で安心な居場所づくりとして取り組まれている「わくわく子ども教室」の期待される効果を伺います。</p>	
<p>3. 学校に入っている地域住民ボランティアはどのような活動をしていますか。また、期待される効果を伺います。</p>	
<p>4. 西部地域センター・北部地区多目的研修集会施設・南部地区構造改善センターの利用者増加に向けた具体的な取組について伺います。</p>	

5. 基本計画の方針 24 の中で「スポーツ文化の発展のため、多種多様なスポーツ活動を支援します」とあります。8月に開催された東京オリンピックで注目されブームになっているスケートボードやサーフィンについては、当市の恵まれた自然環境を生かすことができると考えますが、当該スポーツを支援していくお考えはありますか。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一般質問通告書

令和3年11月15日

前

午5時15分受付

後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和3年11月15日

湖西市議会議長 馬場 衛 様



湖西市議会議員 三上元

質問方式 (○を付ける)	一問一答	一括の質問答弁
番号	主題	
1	熱海市の盛り土問題に学ぶ	
2		
3		
4		
5		

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主　題
1	熱海市の盛り土問題に学ぶ
質　問　の　要　旨	
(質問しようとする背景や経緯)	
<p>まさにびっくりした土石流事件、そして盛り土が原因と言われ、裁判にもなり、さらに県警が強制捜査するまでの大問題となっている。</p> <p>湖西市でもこの種の事件が発生する可能性があると思うので、9月議会に続き質問する。</p>	
(質問の目的)	
<p>この種の事件が湖西市では発生しない事を願い、市当局のこの事件に関する捉え方を問う。</p>	
(質問事項)	
<p>1. この問題に関して嬉しい事に、県も市も黒塗り目隠しもせず、改ざんもしないで過去の情報を開示しているように感じる。</p> <p>湖西市でも同様のケースが起きた場合、正直に情報開示をこれからも主権者たる国民・市民に対して行う決心はあるか。</p>	
<p>2. 2007年の申請書類には三項目もの未記入部分があったと報じられているが、湖西市で未記入部分があった時に、受理の判断等、どのように対応するのか。</p>	
<p>3. この業者はたび重なる計画変更や計画と違う行為をしている。その時、熱海市としては「この業者は要注意業者であり、計画書の吟味と実行している内容には厳重な見守りがないと、何をされるかわからぬ」という認識があり、停止命令や行政代執行も検討したが、そこまではしなかった。</p> <p>湖西市でも、要注意業者は数年に1回程度は当たることがあるのか、それとも50年に1回もないぐらいのまれにしかないのか。</p>	

4. 新聞の報じる所によれば、「2016年2月に盛り土造成の現場責任者だった業者が電話をくれて、“崩壊までは時間の問題”と告げてくれた。その内容は記録にまで残されていた。」という。

電話を受けた者が記録に残していた、という事は、重大な電話だと思ったからであろう。

その後、どんな行動になったのかは全く分からず、5年後に電話の予告通りの事が発生した。

これは役人の組織として極めて重大な事であり、かなしい事実だと私は思う。

4か月も続いているこの土石流事件と盛り土問題から、今時点で市当局は何を学び、何か行動しようとしているのかを問う。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること